

SS特講(環境化学)

9月18日(金)、1学年選択授業『SS特講』の一環として、酪農学園大学環境地球化学研究室教授の吉田磨先生を講師にお招きして、『フィールド環境講座』を実施しました。

講座では、吉田先生の研究室で実際に行っている、研究についての説明を聴き、フィールドワーク時に使用しているニスキンボトルの使い方についてレクチャーを受けました。6月にSS研究基礎『大沼環境調査』で使用した採水器具よりも本格的な採水器具に触れることができ、生徒たちは感動していました。

9月19日(土)、吉田研究室の皆さんと大沼ラムサール協議会の吉田浩平氏と一緒にSS特講履修者5名が小型船に乗船して採水場所までに移動し、風や波で揺れる船上で、実際にニスキンボトルを用いて採水し、水温やpHといったデータの測定や試料のろ過作業を実施しました。作業後、生徒たちからは「6月に行った作業よりも本格的にできたのが楽しかった」「大学での研究に興味湧いた」「現在行っている大沼環境調査の研究の参考になった」といった声がありました。

今後も酪農学園大学の吉田研究室の皆さん、大沼ラムサール協議会といった大学・機関と連携して大沼での採水作業や分析実験を実施し、得た結果を基に、大沼が抱える問題について、高度な探究活動を行う予定です。

実施にあたり、ご協力いただきました皆様には感謝申し上げます。ありがとうございました。



～小型船に乗船～

～ニスキンボトルを沈める～



～船上は戦場～

～風にも負けず波にも負けず～

～岸辺で作業中～